皆さん運動会お疲れ様でした!今回の研究授業が最後に なります。黒川先生最後の締めよろしくお願いします!

现缩绝。3019~

2019年10月29日 研究推進委員会 NO.13

研究主題

認め合い、思いやりをもって表現する児童の育成 ~自分や相手を知ることを通して~

高学年の目指す児童像

互いの思いや考えを認め合い表現する児童

研究授業⑥

1 授業者 5年1組 黒川 晃文

2 教 科 総合的な学習の時間

3 単元名 世界の人々と共に生きる

4 **ねらい** 世界の国々の文化等について調べて発表したり、日本で生活している外国人の話 を聞いたりすることを通して、それぞれの文化を尊重し合いながら共に生きていこ うとする態度を身に付ける。

5 協議会の視点

- (1)身近な外国の文化や外国人の増加についての資料は、今後の調べ学習に意欲的に取り組むために適していたか
- (2)グループでの話合いは、児童が自分の学習課題を設定する上で、効果的であったか。

6 日時·場所 10月30日(水) 13:30~14:15 5年1組教室

7 全体会 14:30~16:00 3階 図書室

- ①校長挨拶
- ②分科会提案
- ③授業者自評
- 4協議
- ⑤指導講評 (一般財団法人 教育調査研究所 研究部長 寺崎 千秋先生)
- ⑥謝辞 (副校長)

8 係分担 (授業研修部から)

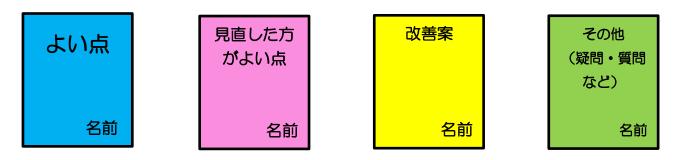
< 全体司会> 尾又 < 協議会司会 > 白土 <授業記録> 保科

<協議会記録> 河本 < 写真 > 藤森

< 会場準備 > 天野、大平、永井

<協議会の流れ>

1 付箋記入(授業観察から、授業の視点に基づいて付箋を記入する。)



- 2 分科会で付箋を取りまとめ、似ている意見など集約する。
- 3 各分科会でとりまとめたものを集め、それを基に協議を行う。

<席の配置>

